

### Ⅲ 茂原市の商業

#### 1. 茂原圏について

- ・平成30年度消費者購買動向調査によると、茂原圏は本市を中心都市とし、県南東部一帯(長生ブロック、夷隅ブロック)の4市7町1村で形成されている。
- ・第3次圏については、今回の調査で「大網白里市」が加わった。
- ・圏人口は266,220人で、そのうち吸引人口は121,746人(吸引率45.7%)となっている。
- ・平成24年度消費者購買動向調査との比較では、圏人口は34,597人(増減率14.9%)増加しているが、吸引人口は10,096人(同△7.7%)減少している。

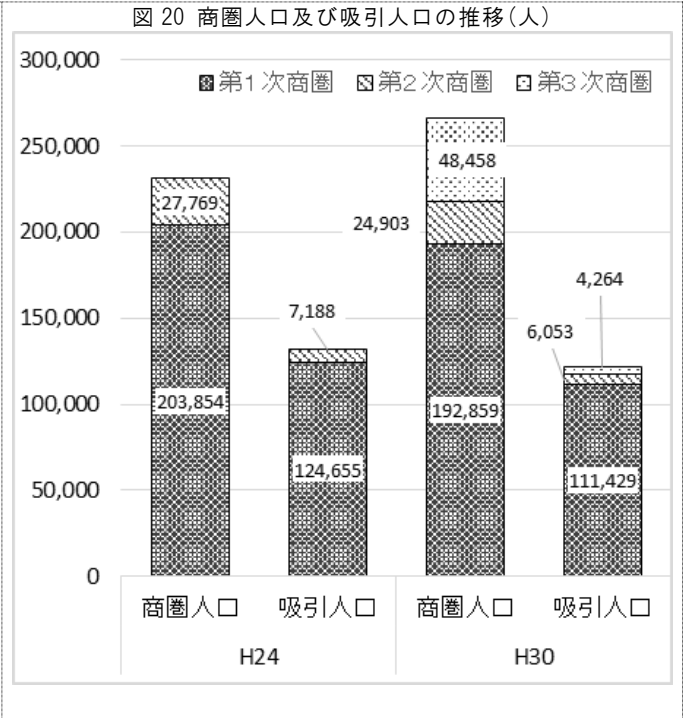


表13 圏人口・吸引人口と吸引率

※参考：千葉県内の圏

	H24			平成30年			増減		
	圏人口	吸引人口	吸引率	圏人口	吸引人口	吸引率	圏人口	吸引人口	吸引率
全体	231,623	131,843	56.9%	266,220	121,746	45.7%	34,597	△ 10,097	△ 11.2%
第1次圏 (吸引率 30%以上)	203,854	124,655	61.1%	192,859	111,429	57.8%	△ 10,995	△ 13,226	△ 3.4%
茂原市	91,255	66,616	73.0%	88,201	59,447	67.4%	△ 3,054	△ 7,169	△ 5.6%
長南町	8,719	6,862	78.7%	7,748	5,610	72.4%	△ 971	△ 1,252	△ 6.3%
白子町	11,798	8,011	67.9%	10,726	6,961	64.9%	△ 1,072	△ 1,050	△ 3.0%
長生村	14,663	9,575	65.3%	14,111	8,311	58.9%	△ 552	△ 1,264	△ 6.4%
長柄町	7,832	5,052	64.5%	7,050	4,272	60.6%	△ 782	△ 780	△ 3.9%
睦沢町	7,149	4,604	64.4%	6,956	4,862	69.9%	△ 193	258	5.5%
大多喜町	10,402	4,150	39.9%	9,326	4,001	42.9%	△ 1,076	△ 149	3.0%
一宮町	11,962	4,677	39.1%	11,799	4,814	40.8%	△ 163	137	1.7%
いすみ市	40,074	15,108	37.7%	36,942	13,151	35.6%	△ 3,132	△ 1,957	△ 2.1%
第2次圏 (吸引率 10%以上30%未満)	27,769	7,188	25.9%	24,903	6,053	24.3%	△ 2,866	△ 1,135	△ 1.6%
御宿町	7,660	2,221	29.0%	7,066	1,576	22.3%	△ 594	△ 645	△ 6.7%
勝浦市	20,109	4,967	24.7%	17,837	4,477	25.1%	△ 2,272	△ 490	0.4%
第3次圏 (吸引率 5%以上10%未満)	0	0	-	48,458	4,264	8.8%	48,458	4,264	-
大網白里市	-	-	-	48,458	4,264	8.8%	-	-	-

## 2. 卸売業・小売業

### (1) 事業所

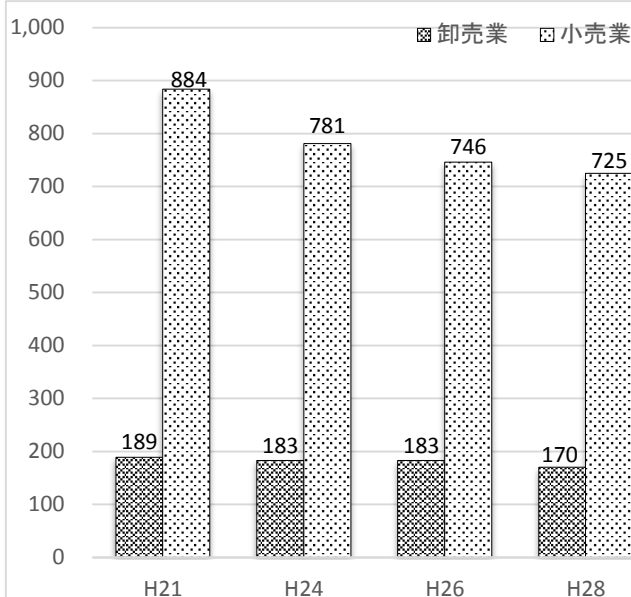
#### 《卸売業》

- ・事業所数は、平成 28 年経済センサス-活動調査によると 170 事業所となっている。
- ・平成 26 年経済センサス-基礎調査（以下、「前回調査」という）と比べると 13 事業所減少（増減率△7.1%）している。

#### 《小売業》

- ・事業所数は、平成 28 年経済センサス-活動調査によると 725 事業所となっている。
- ・前回調査と比べると 21 事業所減少（増減率△2.8%）している。

図 21 事業所数の推移

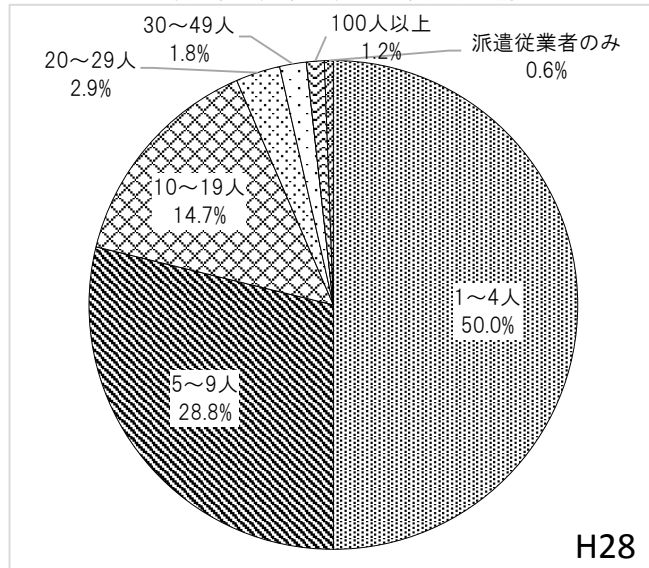


### ① 従業者規模別

#### 《卸売業》

- ・「1～4人」が 85 事業所で最も多く、全体の 50.0% を占めている。次いで、「5～9人」が 49 事業所（構成比 28.8%）、「10～19人」が 25 事業所（同 14.7%）となっている。

図 22 卸売業の従業者規模別業所数の構成比



#### 《小売業》

- ・「1～4人」が 385 事業所で最も多く、全体の 53.1% を占めている。次いで、「5～9人」が 138 事業所（構成比 19.0%）、「10～19人」が 124 事業所（同 17.1%）となっている。

図 23 小売業の従業者規模別業所数の構成比

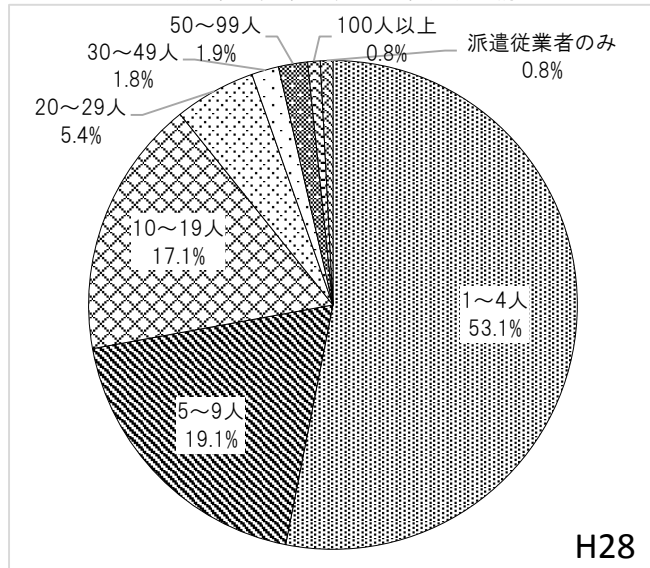


表 14 卸売業の従業者規模別事業所数と構成比

	H21 (経済・基礎)		H24 (経済・活動)		H26 (経済・基礎)		H28 (経済・活動)	
	事業所数	構成比	事業所数	構成比	事業所数	構成比	事業所数	構成比
1～4人	96	50.8%	89	49.4%	92	50.3%	85	50.0%
5～9人	47	24.9%	52	28.9%	51	27.9%	49	28.8%
10～19人	32	16.9%	23	12.8%	26	14.2%	25	14.7%
20～29人	11	5.8%	9	5.0%	7	3.9%	5	2.9%
30～49人	2	1.1%	5	2.8%	5	2.7%	3	1.8%
50～99人	-	-	-	-	-	-	-	-
100人以上	1	0.5%	1	0.6%	1	0.5%	2	1.2%
派遣従業者のみ	-	-	1	0.6%	1	0.5%	1	0.6%

表 15 小売業の従業者規模別事業所数と構成比

	H21 (経済・基礎)		H24 (経済・活動)		H26 (経済・基礎)		H28 (経済・活動)	
	事業所数	構成比	事業所数	構成比	事業所数	構成比	事業所数	構成比
1～4人	507	57.4%	451	57.7%	424	56.8%	385	53.1%
5～9人	172	19.5%	149	19.1%	146	19.6%	138	19.1%
10～19人	124	14.0%	104	13.3%	101	13.6%	124	17.1%
20～29人	42	4.8%	44	5.6%	39	5.2%	39	5.4%
30～49人	15	1.7%	11	1.4%	15	2.0%	13	1.8%
50～99人	15	1.7%	15	1.9%	13	1.7%	14	1.9%
100人以上	5	0.6%	5	0.6%	5	0.7%	6	0.8%
派遣従業者のみ	4	0.5%	2	0.3%	3	0.4%	6	0.8%

② 産業（中分類）別

《卸売業》

- ・「建築材料、鉱物・金属材料等」が45事業所で最も多く、全体の27.6%を占めている
- ・次いで「機械器具」が45事業所(構成比26.5%)、「その他」が38事業所(構成比22.4%)、「飲食料品」が37事業所(構成比21.8%)などとなっている。

図 24 卸売業の産業中分類別事業所数の推移

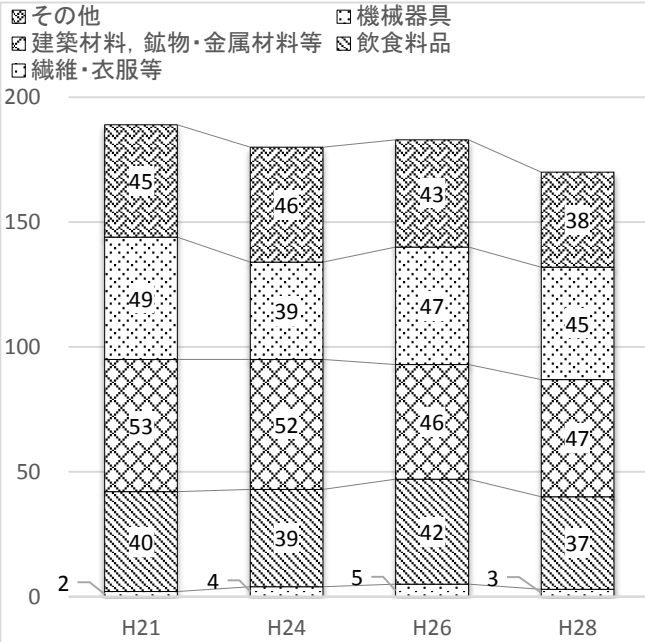
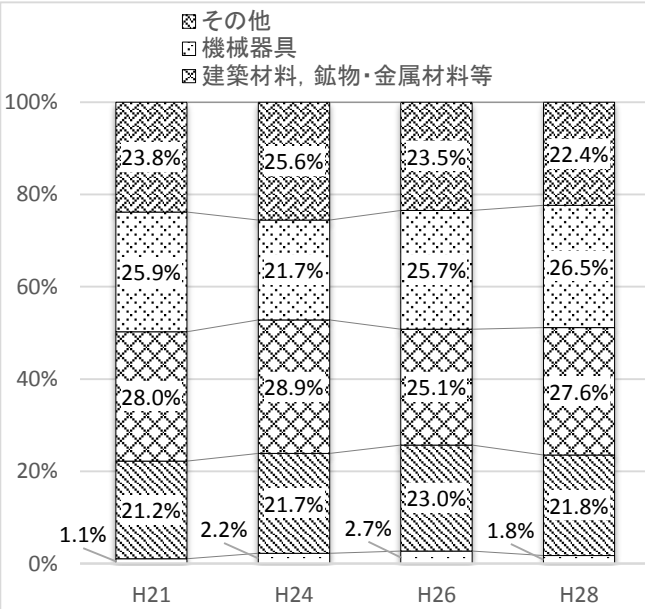


図 26 卸売業の産業中分類別事業所数の構成比の推移



《小売業》

- ・「その他」が277事業所で最も多く、全体の38.2%を占めている
- ・次いで「飲食料品」が206事業所(構成比28.4%)、「機械器具」が120事業所(構成比16.6%)、「織物・衣服・身の回り品」が103事業所(構成比14.2%)などとなっている。
- ・「無店舗」が増加傾向にあり、17店舗となっている。

図 25 小売業の産業中分類別事業所数の推移

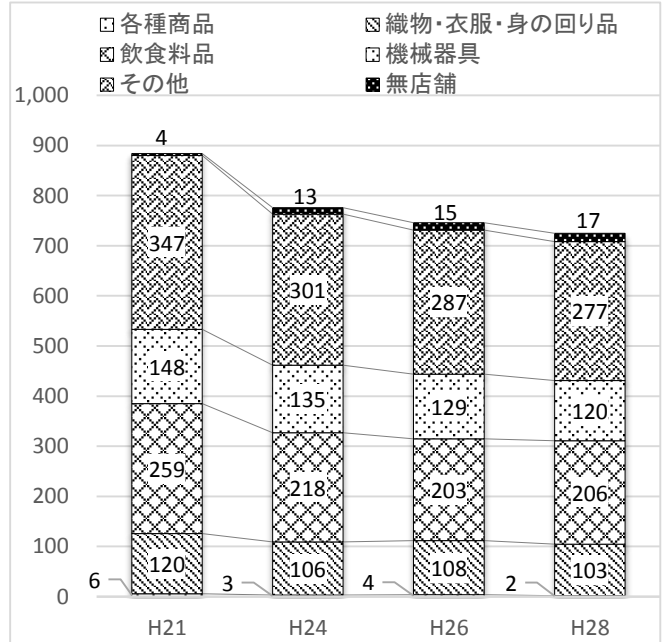


図 27 小売業の産業中分類別事業所数の構成比の推移

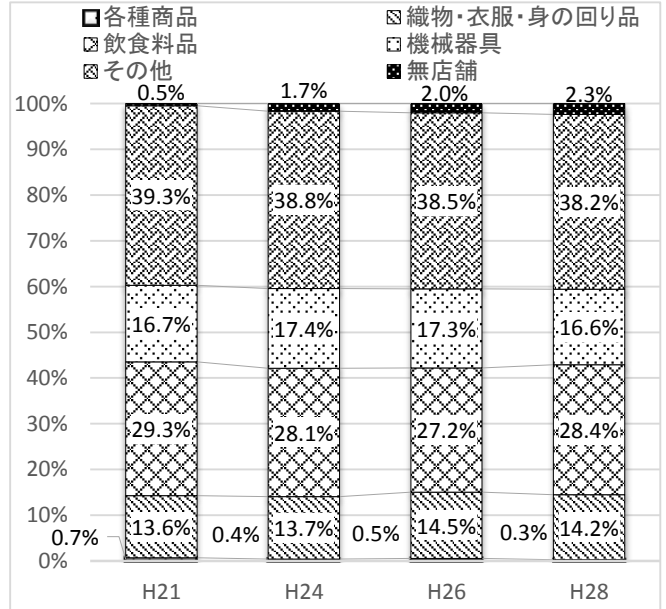


表 16 卸売業の産業中分類別事業所数と構成比

	H21 (経済・基礎)		H24 (経済・活動)		H26 (経済・基礎)		H28 (経済・活動)	
	事業所数	構成比	事業所数	構成比	事業所数	構成比	事業所数	構成比
50 各種商品	-	-	-	-	-	-	-	-
51 繊維・衣服等	2	1.1%	4	2.2%	5	2.7%	3	1.8%
52 飲食料品	40	21.2%	39	21.7%	42	23.0%	37	21.8%
53 建築材料、鉱物・金属材料等	53	28.0%	52	28.9%	46	25.1%	47	27.6%
54 機械器具	49	25.9%	39	21.7%	47	25.7%	45	26.5%
55 その他	45	23.8%	46	25.5%	43	23.5%	38	22.3%

表 17 小売業の産業中分類別事業所数と構成比

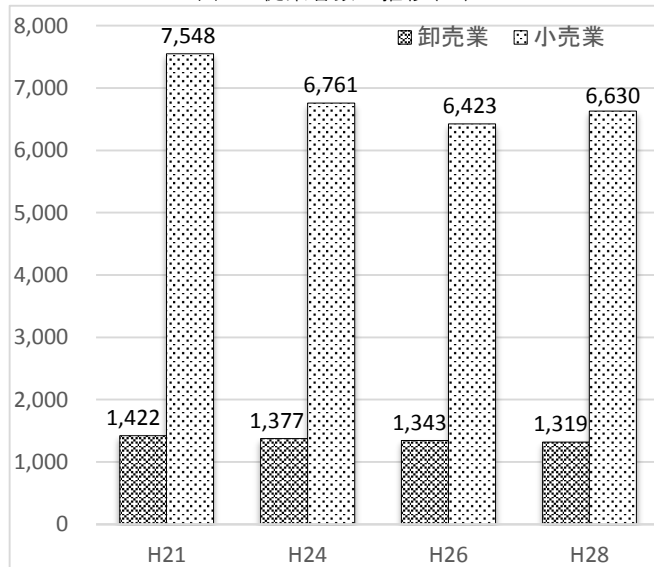
	H21 (経済・基礎)		H24 (経済・活動)		H26 (経済・基礎)		H28 (経済・活動)	
	事業所数	構成比	事業所数	構成比	事業所数	構成比	事業所数	構成比
56 各種商品	6	0.7%	3	0.4%	4	0.5%	2	0.3%
57 繊維・衣服・身の回り品	120	13.6%	106	13.6%	108	14.5%	103	14.2%
58 飲食料品	259	29.3%	218	28.1%	203	27.2%	206	28.4%
59 機械器具	148	16.7%	135	17.4%	129	17.3%	120	16.6%
60 その他	347	39.3%	301	38.8%	287	38.5%	277	38.2%
61 無店舗	4	0.5%	13	1.7%	15	2.0%	17	2.3%

(2) 従業者

《卸売業》

- ・従業者数は、平成 28 年経済センサス-活動調査によると 1,319 人となっている。
- ・H26 調査と比べると 24 人減少(増減率△1.8%)している。
- ・事業所数、従業者数がともに減少傾向にあるなか、1 事業所あたりの従業者数は、前回調査と比べ 0.5 人増加している。

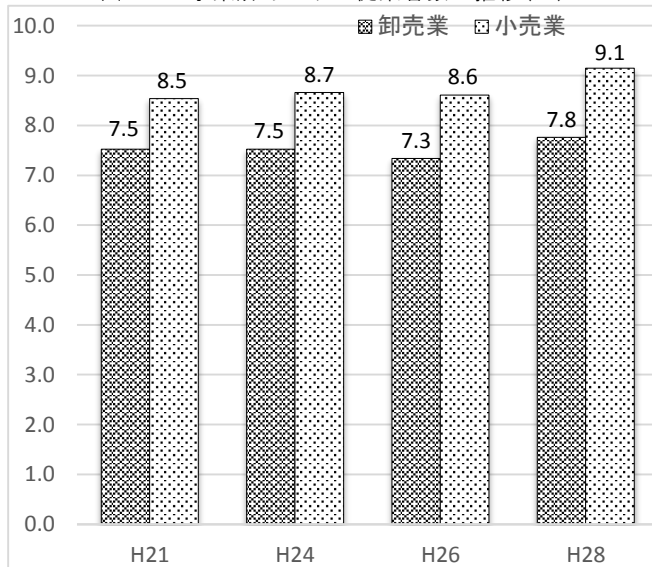
図 28 従業者数の推移(人)



《小売業》

- ・従業者数は、平成 28 年経済センサス-活動調査によると 6,630 人となっている。
- ・H26 調査と比べると 207 人増加(増減率 3.2%)している。
- ・事業所数が減少傾向にあるなか、従業者数の増加とともに 1 事業所あたりの従業者数も、前回調査と比べ 0.5 人増加している。

図 29 1 事業所あたりの従業者数の推移(人)



① 従業上の地位別

《卸売業》

- ・「常用雇用者のうち正社員・正職員」が 899 人で最も多く、全体の 68.2%を占めている。
- ・前回調査と比べると、「常用雇用者のうち正社員・正職員」が 91 人増加(増減率 11.3%)している。
- ・一方、「常用雇用者のうち正社員・正職員以外」は 48 人減少(増減率 17.8%)している。

《小売業》

- ・「常用雇用者のうち正社員・正職員以外」が 3,875 人で最も多く、全体の 58.4%を占めている。
- ・前回調査と比べると、「常用雇用者」が 437 人増加(増減率 8.2%)している。
- ・一方、従業者のうち「雇用者以外」は 45 人減少(増減率△6.3%)している。

図 30 卸売業の従業上の地位別従業者数の推移(人)

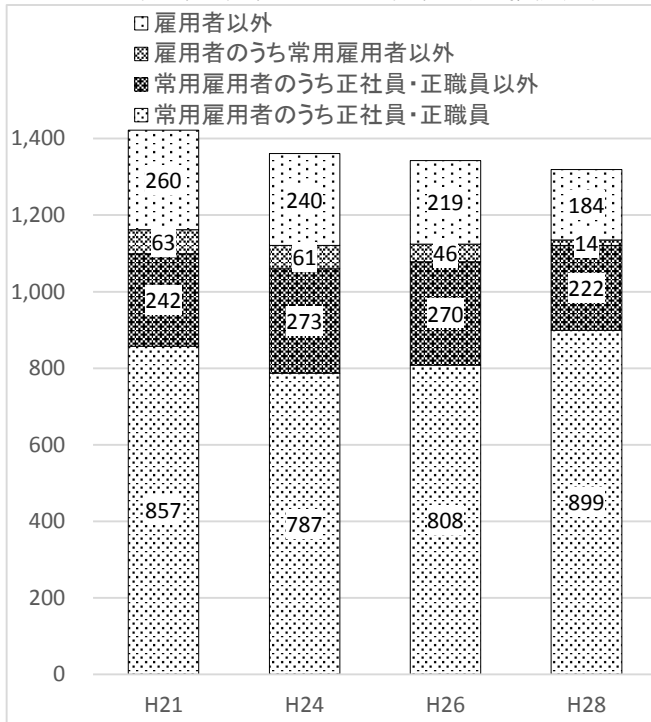


図 31 小売業の従業上の地位別従業者数の推移(人)

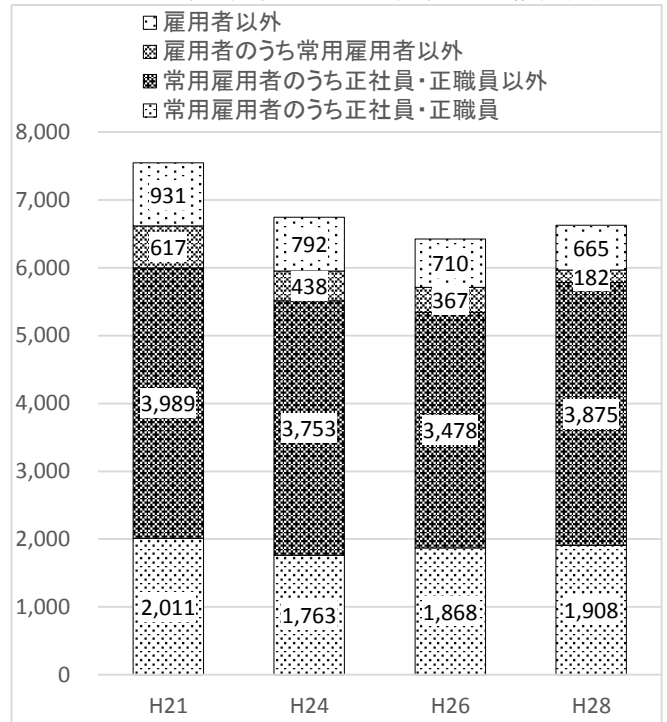


図 32 卸売業の従業上の地位別従業者数の構成比の推移

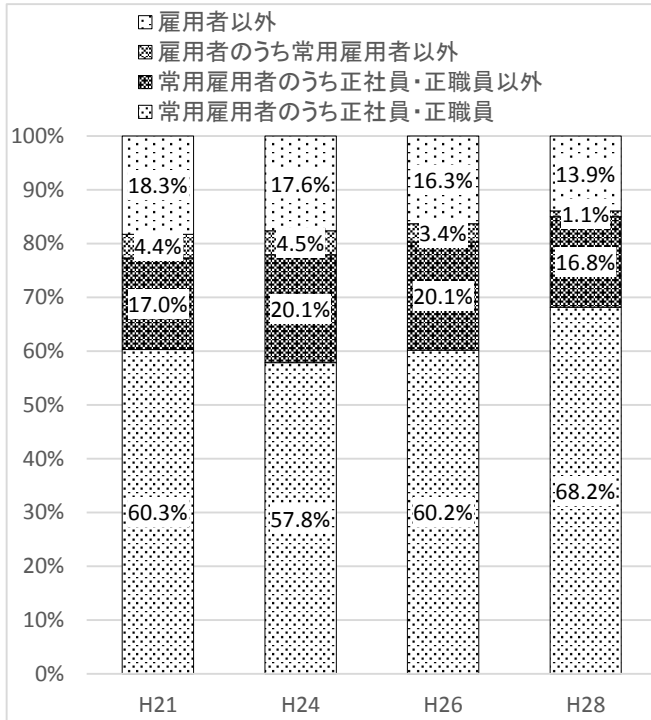


図 33 小売業の従業上の地位別従業者数の構成比の推移

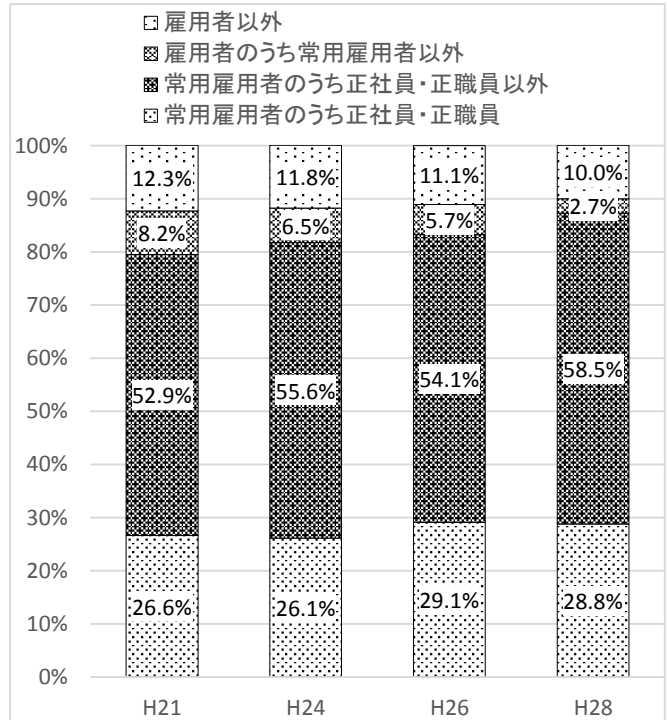


表 18 卸売業の従業上の地位別従業者数と構成比の推移

	H21 (経済・基礎)		H24 (経済・活動)		H26 (経済・基礎)		H28 (経済・活動)	
	従業者数	構成比	従業者数	構成比	従業者数	構成比	従業者数	構成比
常用雇用者のうち正社員・正職員	857	60.3%	787	57.8%	808	60.2%	899	68.2%
常用雇用者のうち正社員・正職員以外	242	17.0%	273	20.1%	270	20.1%	222	16.8%
雇用者のうち常用雇用者以外	63	4.4%	61	4.5%	46	3.4%	14	1.1%
雇用者以外	260	18.3%	240	17.6%	219	16.3%	184	13.9%

表 19 小売業の従業上の地位別従業者数と構成比の推移

	H21 (経済・基礎)		H24 (経済・活動)		H26 (経済・基礎)		H28 (経済・活動)	
	従業者数	構成比	従業者数	構成比	従業者数	構成比	従業者数	構成比
常用雇用者のうち正社員・正職員	2,011	26.6%	1,763	26.1%	1,868	29.1%	1,908	28.8%
常用雇用者のうち正社員・正職員以外	3,989	52.9%	3,753	55.6%	3,478	54.1%	3,875	58.5%
雇用者のうち常用雇用者以外	617	8.2%	438	6.5%	367	5.7%	182	2.7%
雇用者以外	931	12.3%	792	11.8%	710	11.1%	665	10.0%

## ② 産業（中分類）別

### ＜卸売業＞

- ・「建築材料、鉱物・金属材料等」が381人で最も多く、全体の28.9%を占めている。
- ・次いで「飲食料品」が353人(構成比26.7%)、「機械器具」が302人(構成比22.9%)、「その他」が274人(構成比20.8%)などとなっている。
- ・前回調査と比べると、「建築材料、鉱物・金属材料等」が106人増加(増減率38.5%)している。

図34 卸売業の産業中分類別従業者数の推移

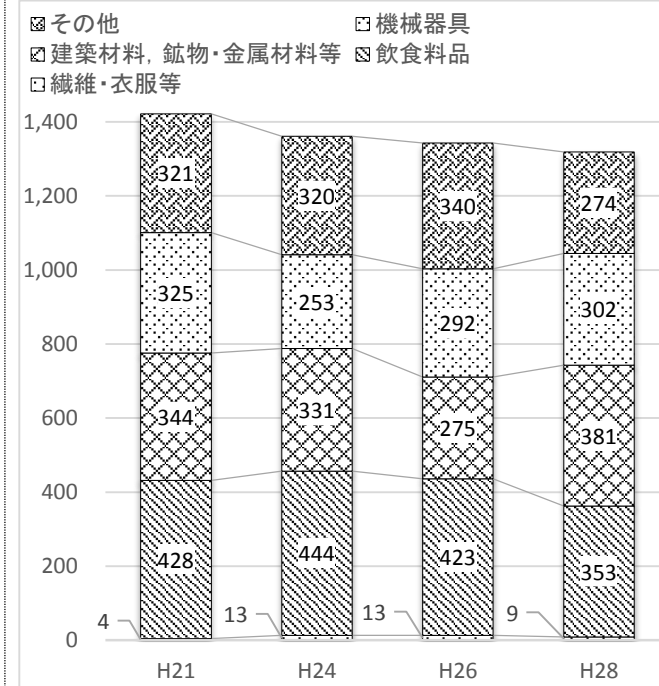
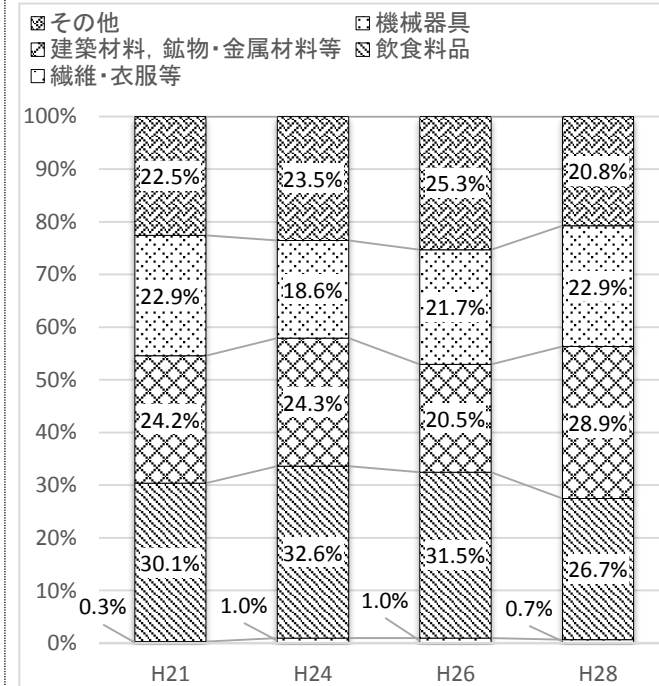


図36 卸売業の産業中分類別従業者数の構成比の推移



### ＜小売業＞

- ・「飲食料品」が2,728人で最も多く、全体の41.2%を占めている
- ・次いで「その他」が2,124人(構成比32.0%)、「機械器具」が955人(構成比14.4%)、「織物・衣服・身の回り品」が506人(構成比7.6%)などとなっている。
- ・前回調査と比べると、「飲食料品」が248人増加(増減率10.0%)している。

図35 小売業の産業中分類別従業者数の推移

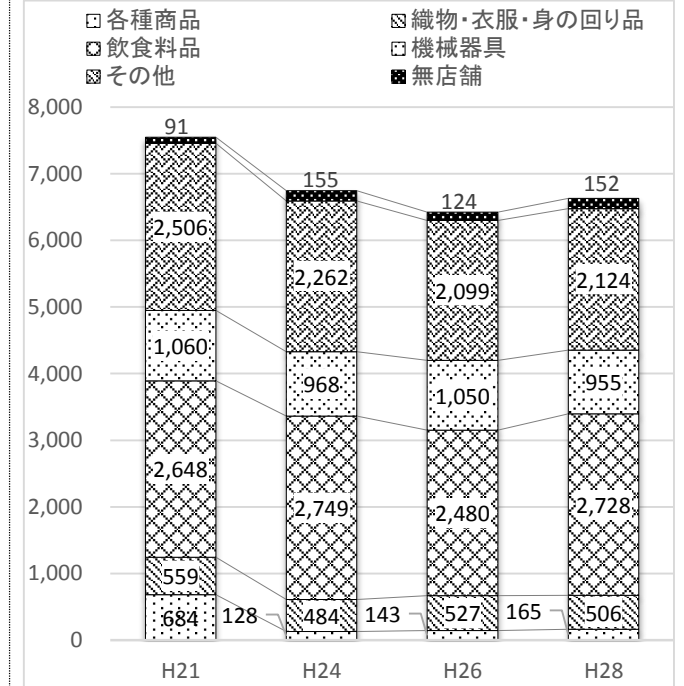


図37 小売業の産業中分類別従業者数の構成比の推移

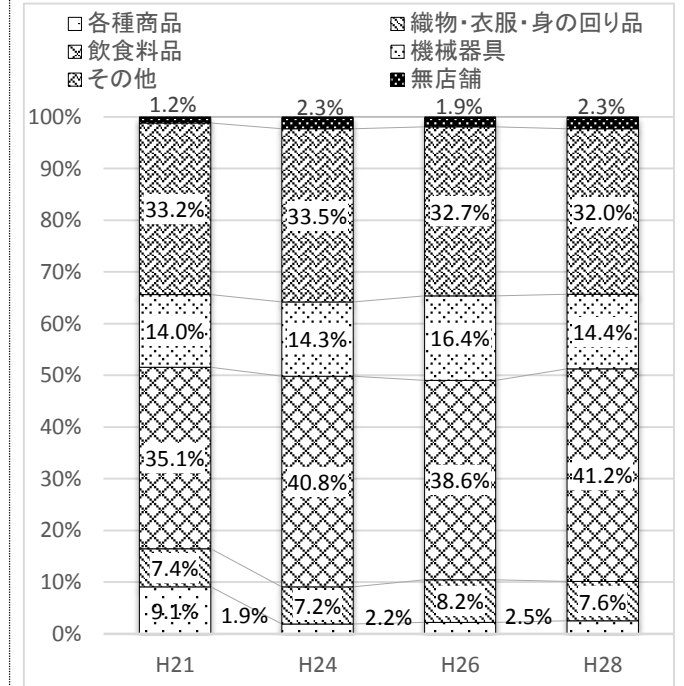


表 20 卸売業の産業中分類別従業者数と構成比

	H21 (経済・基礎)		H24 (経済・活動)		H26 (経済・基礎)		H28 (経済・活動)	
	従業者数	構成比	従業者数	構成比	従業者数	構成比	従業者数	構成比
50 各種商品	-	-	-	-	-	-	-	-
51 繊維・衣服等	4	0.3%	13	1.0%	13	1.0%	9	0.7%
52 飲食品	428	30.1%	444	32.6%	423	31.5%	353	26.7%
53 建築材料、鉱物・金属材料等	344	24.2%	331	24.3%	275	20.5%	381	28.9%
54 機械器具	325	22.9%	253	18.6%	292	21.7%	302	22.9%
55 その他	321	22.5%	320	23.5%	340	25.3%	274	20.8%

表 21 小売業の産業中分類別従業者数と構成比

	H21 (経済・基礎)		H24 (経済・活動)		H26 (経済・基礎)		H28 (経済・活動)	
	従業者数	構成比	従業者数	構成比	従業者数	構成比	従業者数	構成比
56 各種商品	684	9.1%	128	1.9%	143	2.2%	165	2.5%
57 織物・衣服・身の回り品	559	7.4%	484	7.2%	527	8.2%	506	7.6%
58 飲食品	2,648	35.1%	2,749	40.8%	2,480	38.6%	2,728	41.2%
59 機械器具	1,060	14.0%	968	14.3%	1,050	16.4%	955	14.4%
60 その他	2,506	33.2%	2,262	33.5%	2,099	32.7%	2,124	32.0%
61 無店舗	91	1.2%	155	2.3%	124	1.9%	152	2.3%

(3) 年間商品販売額と小売業の売場面積

＜卸売業＞

- ・年間商品販売額は、1,003億2,600万円となっている。
- ・1事業所当りの年間商品販売額については、7億2,200万円となっている。

＜小売業＞

- ・年間商品販売額は、1,149億3,800万円となっている。
- ・1事業所当りの年間商品販売額については、1億8,800万円となっている。
- ・年間商品販売額の傾向をみると、特に「小売業」で増加傾向にあることがうかがえる。
- ・売場面積については、事業所数が減少する一方で増加している。その結果、「1事業所当りの売場面積」も増加している。

図 38 年間商品販売額の推移(百万円)

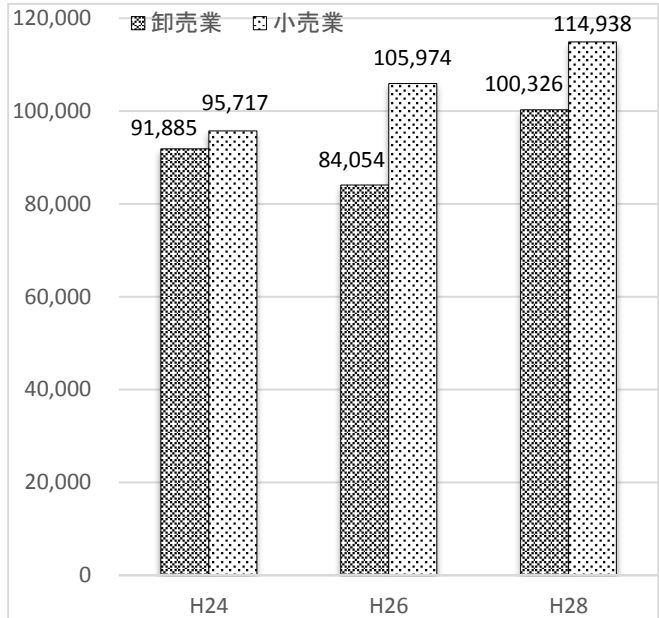


図 39 小売業の売場面積と1事業所当り売場面積の推移(㎡)

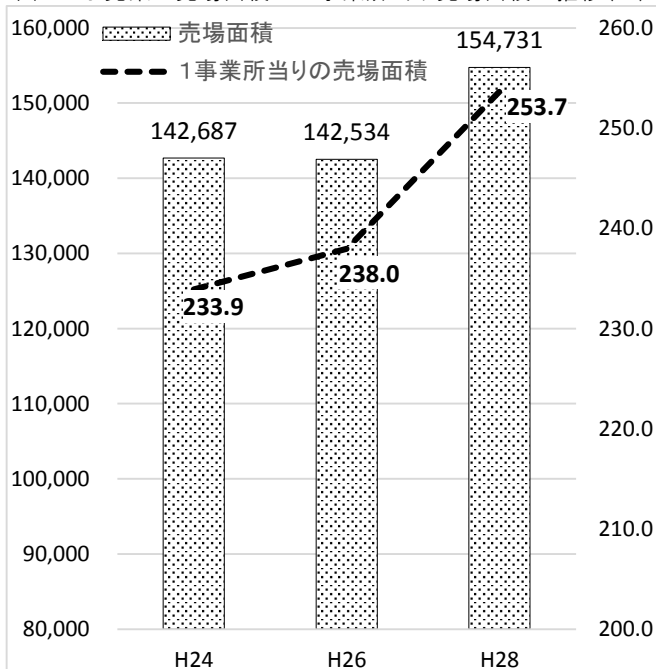


図 40 1事業所当りの年間商品販売額の推移(百万円)

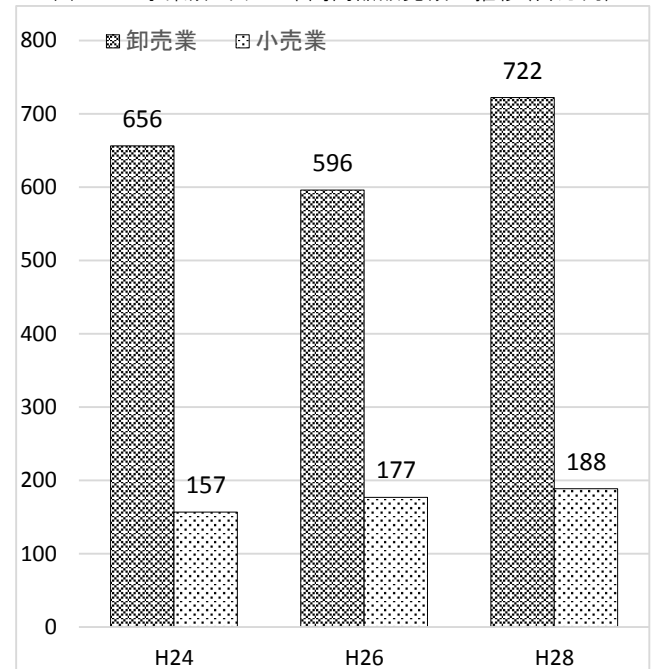


表 22 小売業の売場面積及び1事業所当りの年間商品販売額の推移

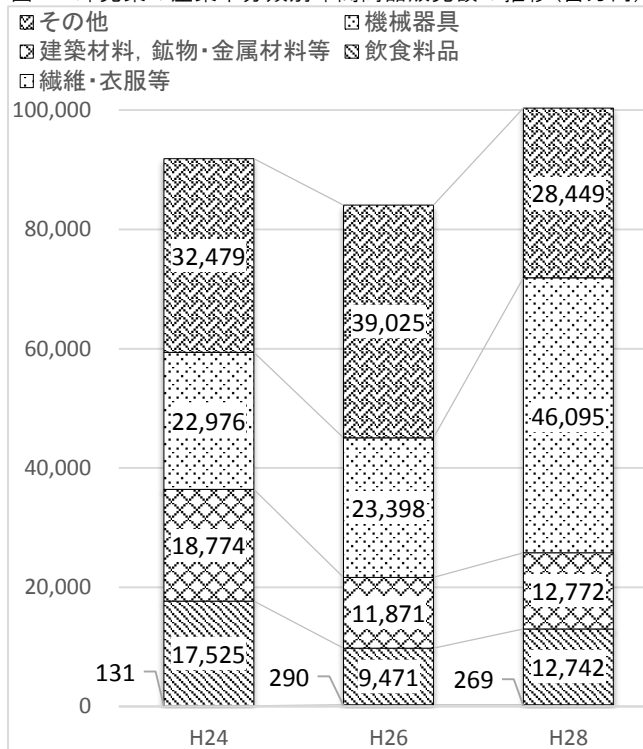
	H24 (経済・活動)		H26 (商業)		H28 (経済・活動)	
	卸売業	小売業	卸売業	小売業	卸売業	小売業
年間商品販売額 (百万円)	91,885	95,717	84,054	105,974	100,326	114,938
事業所数	140	610	141	599	139	610
従業者数	1,131	5,087	1,060	4,998	1,085	5,589
小売業の売場面積 (㎡)	-	142,687	-	142,534	-	154,731
1事業所当りの年間商品販売額 (百万円)	656	157	596	177	722	188
小売業の1事業所当りの売場面積 (㎡)	-	233.9	-	238.0	-	253.7

① 産業 (中分類) 別

◀卸売業▶

- ・「機械器具」が460億9,500万円で最も多く、全体の45.9%を占めている。
- ・次いで「その他」が284億4,900万円(構成比28.4%)、「建築材料、鉱物・金属材料等」が127億7,200万円(同12.7%)、「飲食料品」が127億4,200万円(同12.7%)などとなっている。
- ・前回調査と比べると、「機械器具」が226億9,700万円増加(増減率97.0%)している。一方「その他」は105億7,600万円減少(増減率△27.1%)している。

図 41 卸売業の産業中分類別年間商品販売額の推移(百万円)



◀小売業▶

- ・「各種商品」、「その他」は販売額が秘匿されているため合計額からの差引で算出
- ・「その他、各種商品」が419億1,200万円で最も多く、全体の36.4%を占めている。
- ・次いで「飲食料品」が373億4,200万円(構成比32.5%)、「機械器具」が249億2,600万円(同21.7%)、「織物・衣服・身の回り品」が67億5,700万円(同5.9%)となっている。
- ・前回調査と比べると、「飲食料品」が60億1,200万円増加(増減率19.2%)している。一方「その他」は1億2,800万円減少(増減率△0.3%)している。

図 42 小売業の産業中分類別年間商品販売額の推移(百万円)

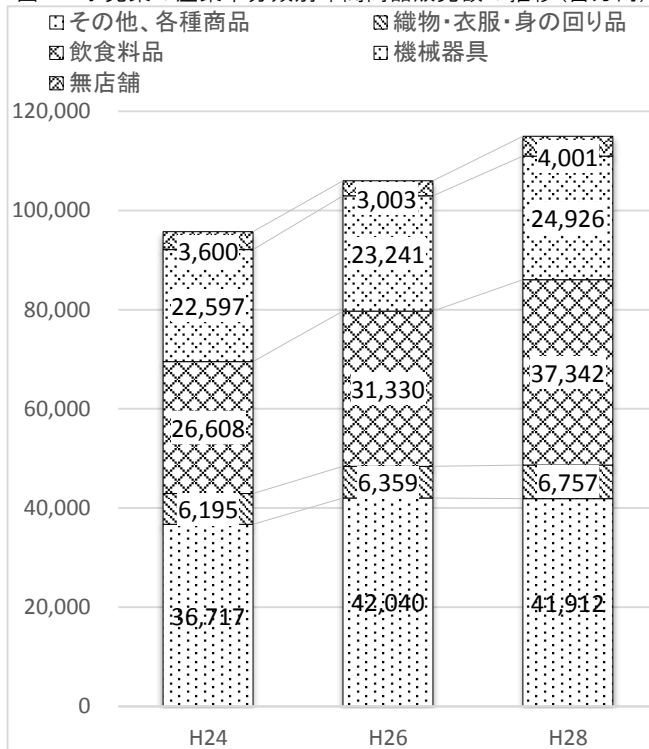




図 43 卸売業の産業中分類別年間商品販売額の構成比の推移

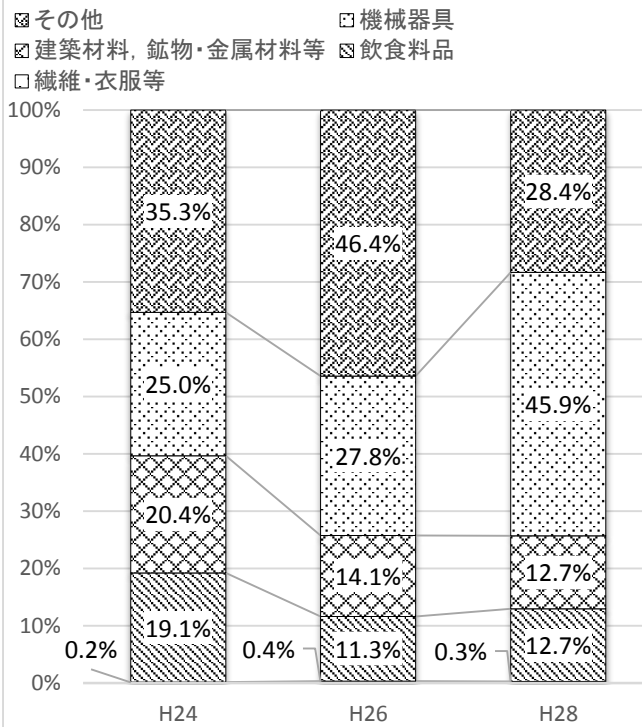


図 44 小売業の産業中分類別年間商品販売額の構成比の推移

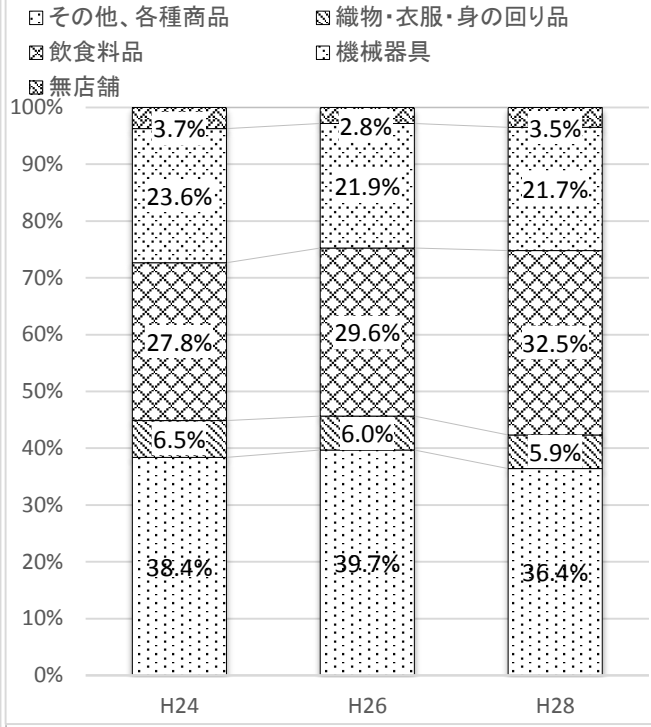


表 23 卸売業の産業中分類別年間商品販売額及び構成比の推移(百万円)

	H24 (経済・活動)		H26 (商業)		H28 (経済・活動)	
	販売額	構成比	販売額	構成比	販売額	構成比
50 各種商品	-	-	-	-	-	-
51 繊維・衣服等	131	0.2%	290	0.4%	269	0.3%
52 飲食料品	17,525	19.1%	9,471	11.3%	12,742	12.7%
53 建築材料、鉱物・金属材料等	18,774	20.4%	11,871	14.1%	12,772	12.7%
54 機械器具	22,976	25.0%	23,398	27.8%	46,095	45.9%
55 その他	32,479	35.3%	39,025	46.4%	28,449	28.4%

表 24 小売業の産業中分類別年間商品販売額及び構成比の推移(百万円)

	H24 (経済・活動)		H26 (商業)		H28 (経済・活動)	
	販売額	構成比	販売額	構成比	販売額	構成比
56 各種商品、60 その他	36,717	38.4%	42,040	39.7%	41,912	36.4%
57 繊維・衣服・身の回り品	6,195	6.5%	6,359	6.0%	6,757	5.9%
58 飲食料品	26,608	27.8%	31,330	29.6%	37,342	32.5%
59 機械器具	22,597	23.6%	23,241	21.9%	24,926	21.7%
61 無店舗	3,600	3.7%	3,003	2.8%	4,001	3.5%